

# 高西っ子情報 (ほぼ日刊学校だより)

2024. 1. 25

## ビンゴゲームで本物を数える



1年1組さん。テストが終わった人からEライブラリで問題に取り組んでいます。問題をじっくり読んで頑張っているなど感心しました。その後、校内を探検ボードを首に下げ、何やらいろんな物の数を数えています。何をしているのだろうと尋ねてみると、数字ビンゴをしているそうです。9つのマスに「60」とか「90」といった数字が書き込まれています。そして、学校の中のいろんな物の数を数え、「63」だったら「60」を塗りつぶしタテ・ヨコ・ナナメがそろったらビンゴになるそうです。子どもたちは一生懸命になって数を数えます。本当に正しいのかと何度も何度も数えていました。数の拡張は4年生で完成します。4年生では億を超える兆の位まで、3年生で小数や分数を学習します。これらの数はなかなか目に見えにくいものです。だからこそ、低学年のときに、数字とその数量の関係を感覚的に身に着けておくことが大切です。今日は何度も何度も、目や手や口を使って数を数えました。子どもたちはゲームを楽しみながら大切なことを学んでいます。もちろんデジタルの力を借りて、数多くの問題に触れることも大切なことです。その両方の学びを見ることができた1年1組さんの活動でした。



6年生対象で、薬物乱用防止教室が行われました。講師は、本校の薬剤師さんです。お酒やタバコ、危険ドラッグなどについて、心身にどのような影響があるのかを学びました。また、病気や怪我で用いられる薬も飲み方や量、時間など守るべきことがあるのは、その薬にも副作用があって、からだに負担をかけることがあることも学びました。「薬」を反対から読むと「リスク」、なるほど、そうだなと考えさせられました。また、具体的に、お酒やタバコをすすめられたときのときの断り方も教わりました。だめなことはだめだと判断することができるようになりますように。まじょう。

さて、この薬物乱用防止教室を終えた薬剤師さんはもう一つ仕事をするために学校に来ていました。それは、教室の二酸化炭素濃度や照度（明るさ）をしらべることです。これは、教室が子どもたちにとって良い環境になっているかを確認します。定期的に確認していただいているので、私達も安心していきます。